

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 自動車事業費 節・細節: 38 車両修繕費	項: 01 営業費用	目: 30 車両保存費	所属: 運輸課 担当者: 荒木 大伸

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	595,614	570,400	25,214
決 算 見 込	-	570,400	-

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

(単位:千円)

【事業内容】	計画額															
1 車両修繕費(材料費)	424,419															
(1 事業目的・内容)																
経営理念に基づく「安全・迅速・快適」なサービスを提供するための車両を良好な状態に保つため、部品購入を行います。																
(2 前年度から変更・見直した点)																
【バス車両LED路肩灯の購入について】 路肩灯をLED化し、夜間における交差点等での視界確保による安全性を向上します。また、購入については、年度ごとに分けて購入します。																
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象車両</td> <td>2013・2012年車 53両・57両</td> <td>2011・2010年車 81両・80両</td> <td>2009・2008年車 60両・83両</td> <td>2007・2006年車 47両・52両</td> </tr> <tr> <td></td> <td>110両</td> <td>161両</td> <td>143両</td> <td>99両</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対象車両	2013・2012年車 53両・57両	2011・2010年車 81両・80両	2009・2008年車 60両・83両	2007・2006年車 47両・52両		110両	161両	143両	99両	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度												
対象車両	2013・2012年車 53両・57両	2011・2010年車 81両・80両	2009・2008年車 60両・83両	2007・2006年車 47両・52両												
	110両	161両	143両	99両												
【バス車両延命化に伴う座席の交換について】 バス車両延命化に伴い、一部車両の運転席クッションを交換します。																
【タイヤチェーンの購入について】 車庫在庫不足分を購入します。(1営業所につき、車両数の倍の数を在庫します。)																
【小型車スタッドレスタイヤの購入について】 平成26年度に保土ヶ谷営業所在籍の小型車両2両に取り付けた結果を検証し、残りの保土ヶ谷営業所小型車両19両へ装着します。																
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)																
2 車両修繕費(外注費)	171,195															
(1 事業目的・内容)																
経営理念に基づく「安全・迅速・快適」なサービスを提供するためのバス車両を良好な状態に保つため、保守点検を行います。																
(2 前年度から変更・見直した点)																
【ターボチャージャー及びインジェクター分解修理における故障件数の増加について】 バス車両のターボチャージャー及びインジェクターにおいて、今年度の故障件数が増加し決算見込みが大幅に増えることが予測されることや、路上故障に直結する故障に対応するため、不足分を計上します。 ターボチャージャー インジェクター																
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)																

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 自動車事業費	項: 01 営業費用	目: 30 車両保存費	所属: 保土ヶ谷営業所
節・細節: 38 車両修繕費			担当者: 横田

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)	
予算額	1,027	1,027	0	- ブルーライン
決算見込	-	0	-	- グリーンライン
				- 共通

(単位:千円)

【事業内容】	計画額
1 車両修繕費(材料費)	800
(1 事業目的・内容) ※経営理念に基づく、安全・確実・快適なサービスを提供するための、車両を良好な状態に保つため部品購入をおこないます。 ※経年劣化による消耗部品の交換及び修理が見込まれるために計上します。 (2 前年度から変更・見直した点) (3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	
2 車両修繕費(外注費)	227
(1 事業目的・内容) 「経営理念に基づく、安全・確実・快適なサービスを提供するための車両を良好な状態に保つため保守点検修理を行います。 (2 前年度から変更・見直した点) (3 根拠法令・規程、「現場の意見」等) ・前年度実績に基づく	

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 自動車事業費 節・細節: 38 車両修繕費	項: 01 営業費用	目: 30 車両保存費	所属: 若葉台営業所 担当者: 吉永

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	500	500	0
決 算 見 込	-	0	-

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

(単位:千円)

【事業内容】	計画額
1 車両修繕費(材料費)	280
(1 事業目的・内容)	
<p>経営理念に基づく、安全・確実・快適なサービスを提供するための車両を良好な状態に保つため、部品購入を行います。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	
2 車両修繕費(外注費)	220
(1 事業目的・内容)	
<p>経営理念に基づく、安全・確実・快適なサービスを提供するための車両を良好な状態に保つため、保守点検修理を行います。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	

平成27年度 修繕費 事業計画書


予算科目			担当
款: 02 自動車事業費 節・細節: 38 車両修繕費	項: 01 営業費用	目: 30 車両保存費	所属: 浅間町営業所 担当者: 小松

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額		1,090	
決 算 見 込	-	1,090	-

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

(単位:千円)

【事業内容】	計画額
1 車両修繕費(材料費)	880
(1 事業目的・内容) 経営理念に基づく、安全・確実・快適なサービスを提供するための車両を良好な状態に保つため部品購入を行います。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	
2 車両修繕費(外注費)	220
(1 事業目的・内容) 経営理念に基づく、安全・確実・快適なサービスを提供するための車両を良好な状態に保つため保守点検修理を行います。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	
3 CNGバス車両新規模様ラッピング及び既存ラッピング補修	
(1 事業目的・内容) CNGバス車両は納車から10年以上が経過し、キズやはがれなどを補修しラッピング状態を維持しています。 また、紫外線やエンジン熱などで汚れが目立っています。 ラッピングバスのハガレや汚れは市営バスのイメージダウンになりかねませんので、ラッピングを維持する予算要求をします。	市営バスカラー 4台分
	
※上記は税込額で、消費税は8%で換算しました。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 自動車事業費 節・細節: 38 車両修繕費	項: 01 営業費用	目: 30 車両保存費	所属: 滝頭営業所 担当者: 清水

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)	
予算額	550	550	0	- ブルーライン
決算見込	-	550	-	- グリーンライン
				- 共通

(単位:千円)

【事業内容】	計画額
1 車両修繕費 (材料費)	330
(1 事業目的・内容) 経営理念に基づく、安全、確実、快適なサービスを提供するための車両を、良好な状態に保つため、部品購入をおこないます。 (2 前年度から変更・見直した点) (3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	
2 車両修繕費 (外注費)	220
(1 事業目的・内容) 経営理念に基づく、安全、確実、快適なサービスを提供するための車両を、良好な状態に保つため、保守点検修理を行います。 (2 前年度から変更・見直した点) (3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 自動車事業費 節・細節: 38 車両修繕費	項: 01 営業費用	目: 30 車両保存費	所属: 本牧営業所 担当者: 柿澤・森下

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	790	780	10
決 算 見 込	-	780	-

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	計 画 額
1 車両修繕費(材料費)	570
(1 事業目的・内容) 経営理念に基く、安全・確実・快適なサービスを提供するための車両を良好な状態に保つため部品購入を行います。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	
2 車両修繕費(外注費)	220
(1 事業目的・内容) 経営理念に基く、安全・確実・快適なサービスを提供するための車両を良好な状態に保つため、保守点検修理を行います。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 自動車事業費 節・細節: 38 車両修繕費	項: 01 営業費用	目: 30 車両保存費	所属: 港南営業所 担当者: 矢作

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	880	870	10
決 算 見 込	-	870	-

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

(単位:千円)

【事業内容】	計画額
1 車両修繕費(材料費)	660
(1 事業目的・内容)	
<p>経営理念に基づく、安全・確実・快適なサービスを提供するための車両を良好な状態に保つため、部品購入をおこないます。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	
2 車両修繕費(外注費)	220
(1 事業目的・内容)	
<p>経営理念に基づく、安全・確実・快適なサービスを提供するための車両を良好な状態に保つため、保守点検修理をおこないます。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 自動車事業費 節・細節: 38 車両修繕費	項: 01 営業費用	目: 30 車両保存費	所属: 港北営業所 担当者: 小倉・稲本

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	1,000	980	20
決 算 見 込	-	980	-

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	計 画 額
1 車両修繕費(材料費)	780
(1 事業目的・内容) 経営理念に基づく、安全・確実・快適なサービスを提供するため車両を良好な状態に保つため、部品購入をおこないます。 (2 前年度から変更・見直した点) (3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	
2 車両修繕費(外注費)	220
(1 事業目的・内容) 経営理念に基づく、安全・確実・快適なサービスを提供するための車両を良好な状態に保つため、保守点検修理をおこないます。 (2 前年度から変更・見直した点) (3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 自動車事業費 節・細節: 38 車両修繕費	項: 01 営業費用	目: 30 車両保存費	所属: 鶴見営業所 担当者: 井上 邦広

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)	
予算額	1,160	1160	0	- ブルーライン
決算見込	-	1160	-	- グリーンライン
				- 共通

(単位:千円)

【事業内容】	計画額
1 車両修繕費(材料費)	940
(1 事業目的・内容) 経営理念に基づく、安全・確実・快適なサービスを提供するため車両を良好な状態に保つため、部品購入をおこないます。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	
2 車両修繕費(外注費)	220
(1 事業目的・内容) 経営理念に基づく、安全・確実・快適なサービスを提供するため車両を良好な状態に保つため、点検修理を行います。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 自動車事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用	目: 30 車両保存費	所属: 運輸課 担当者: 堤

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	1,424	1,045	379
決 算 見 込	-	1,045	-

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

(単位:千円)

【事業内容】	計画額
1 機械工具類の修理費等	1,424
(1 事業目的・内容)	
<p>整備に必要な機械工具類が故障または破損により、使用できなくなった場合に修理を行います。 また、車両整備用リフトやジャッキについて安全性を確保するために修理を行います。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)	

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 自動車事業費 項: 01 営業費用 目: 30 車両保存費	所 属: 職員課 担 当 者 名: 佐藤・山中

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B	-	ブルーライン
予算額	2,545	1,553	992	-	グリーンライン
				-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
50 被服費	2,545	車両保存費支弁職員に対する被服貸与分(新採用・異動・定期貸与分)
合 計	2,545	

(2 編成するにあたっての考え方)

平成26年9月1日現在在籍職員数を基に人数比で按分

(3 新規項目・主要事業等)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目		担当
款: 02 自動車事業費	項: 01 営業費用	所 属: 営業課(自動車)
目: 30 車両保存費		担当者名: 上田

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B
予算額	10,110	9,126	984

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
44 電力料	9,806	運行委託営業所車両工場電力料(磯子・緑)
51 光熱水費	304	運行委託営業所光熱水費(磯子・緑)
合 計	10,110	

(2 編成するにあたっての考え方)

H26年度分の実績を基に算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 自動車事業費 項：01 営業費用	所 属： 運輸課
目：30 車両保存費	担 当 者 名： 堤、山本、山之井、蒲谷

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B
予算額	93,534	90,089	3,445

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
42 油脂糸くず費	7,683	ホイールベアリンググリースほか
49 備用品費	2,078	車庫用備品ほか
56 旅費	650	新車検収出張ほか
58 印刷製本費	393	定期点検整備記録簿(法定)ほか
60 負担金	75	整備振興会年会費ほか
63 委託料	80,008	車両整備工場整備委託ほか
64 手数料	2,647	廃車、変更登録手数料印紙代ほか
合 計	93,534	

(2 編成するにあたっての考え方)

備用品及び油脂糸くず費については、全整備工場で執行できる予算を各営業所へ移管した

(3 新規項目・主要事業等)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目		担 当
款: 02 自動車事業費	項: 01 営業費用	所属: 保土ヶ谷営業所
目: 30 車両保存費		担当者名: 横田

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B
予算額	7,789	7,124	665

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
42 油脂糸くず費	37	オイル・グリス等
44 電力料	6,912	車両工場電気料金
49 備消耗費	553	車両工場備消耗品購入
51 光熱水費	104	車両工場光熱水費
56 旅費	75	車両工場定例出張旅費
57 通信運搬費	108	車両工場通信運搬費
合 計	7,789	

(2 編成するにあたっての考え方)

H26年度分の実績を基に算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目		担当	
款：02 自動車事業費	項：01 営業費用	所 属：	若葉台営業所
目：30 車両保存費		担 当 者 名：	吉永久美子

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B	－	ブルーライン
予算額	4,040	4,149	-109	－	グリーンライン
				－	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
42 油脂糸くず費	25	各油脂類
44 電力料	3,600	工場電力料
49 備用品費	285	車庫用備品ほか
51 光熱水費	18	工場光熱費
56 旅費	50	出張費
57 通信運搬費	62	工場電話代
合 計	4,040	

(2 編成するにあたっての考え方)

H26年度分の実績を基に算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 自動車事業費 項: 01 営業費用	所 属: 浅間町営業所
目: 30 車両保存費	担 当 者 名: 小松

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B		
予算額	7,039	8,901	-1,862	—	ブルーライン
				—	グリーンライン
				—	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
42 油脂糸くず費	74	各油脂類
44 電力料	6,342	車両工場電力料
49 備用品費	483	車庫用備品他
56 旅費	30	車両工場定例出張
57 通信運搬費	110	車両工場電話代
合 計	7,039	

(2 編成するにあたっての考え方)

H26年度分の実績を基に算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 自動車事業費 項：01 営業費用	所 属： 滝頭営業所
目：30 車両保存費	担 当 者 名： 清水

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B
予算額	6,137	5,712	425

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
42 油脂糸くず費	50	各種油脂類
44 電力料	5,328	営業所等電力料
49 備用品費	552	備用品費
51 光熱水費	67	車両工場用光熱水費
56 旅費	60	工場定例出張費
57 通信運搬費	80	車両工場電話代
合 計	6,137	

(2 編成するにあたっての考え方)

H26年度分の実績を基に算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 自動車事業費 項：01 営業費用	所 属：本牧営業所
目：30 車両保存費	担 当 者 名：柿澤・森下

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B
予算額		7,462	

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
44 電力料	4,776	車両工場等の電力料
49 備用品費	477	車庫用備品ほか
51 光熱水費	508	車両工場等の光熱水費(プロパンガス含む)
56 旅費	30	車両工場定例出張旅費
57 通信運搬費	100	車両工場電話代
63 委託料		排水水質検査業務委託(全営業所分)
合 計		

(2 編成するにあたっての考え方)
H25年、26年度分の実績を基に算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 自動車事業費 項: 01 営業費用	所属: 港南営業所
目: 30 車両保存費	担当者名: 矢作

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B
予算額	5,081	4,615	466

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
44 電力料	4,533	工場電力料
49 備用品費	324	工場車庫用備品ほか
51 光熱水費	24	工場光熱水費
56 旅費	110	出張旅費
57 通信運搬費	90	工場電話代等
合 計	5,081	

(2 編成するにあたっての考え方)

H26年度分の実績を基に算出し、電力量に関しては電気料金の値上げを考慮して、最低限の予算要求をします。

(3 新規項目・主要事業等)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 自動車事業費 項: 01 営業費用	所 属: 港北営業所
目: 30 車両保存費	担 当 者 名: 小倉・稲本

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B
予算額		11,202	

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
42 油脂糸くず費	74	各油脂類
44 電力料	11,000	工場電力料
49 備用品費	1,223	車庫用備品ほか
51 光熱水費	119	工場光熱水費
56 旅費	60	工場旅費
57 通信運搬費	80	工場電話代等
63 委託料		産業廃棄物処理委託
合 計		

(2 編成するにあたっての考え方)

○委託料
指定工場になるため、グリス等の処分量の大幅な増加が見込まれる。

(3 新規項目・主要事業等)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 自動車事業費 項：01 営業費用	所属：鶴見営業所
目：30 車両保存費	担当者名：井上 邦広

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B
予算額	5,857	5,716	141

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
44 電力料	4,956	工場電力料
49 備用品費	446	車庫用備品ほか
51 光熱水費	300	工場光熱水費
56 旅費	55	工場市内・市外旅費
57 通信運搬費	100	工場電話料
合 計	5,857	

(2 編成するにあたっての考え方)

H26年度分の実績を基に算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)